

第 17 回 九頭竜川水系足羽川ダム 事業費等監理委員会の結果概要について

1. 開催日時：令和 5 年 6 月 1 日（木） 10:00～11:30
2. 開催場所：足羽川ダム工事事務所 1 階 第一会議室
福井市成和 1 丁目 2111

3. 委 員：

- 桑 原 美 香 （福井県立大学経済学部 教授）
◎角 哲 也 （京都大学防災研究所
水資源環境研究センター 教授）
藤 本 明 宏 （福井大学 学術研究院工学系部門
建築建設工学講座 准教授）
水 草 浩 一 （土木研究所 河道保全研究グループ
水工チーム 上席研究員）

◎ 委員長（* 5 0 音順・敬称略）

4. 結果概要

- 足羽川ダム建設事業の事業費・工期の精査状況、コスト縮減及び工期短縮の検討状況について報告し、委員に確認を頂いた。

●委員からのご意見及び助言

○社会的要因の変化や、地質条件の当初想定との相違、協議・調整による計画の見直しなどを予見・予測することは困難であり、今回報告のあった事業費の増額及び工期の延長については、概ね妥当であることを確認した。

なお、以下の内容について更なる検討をしたうえで後日委員長に確認を受けること。

- ・建設発生土の有効活用。
- ・ダム本体打設について、社会的要因の変化に対応した工期短縮の可能性。
- ・流水型ダムの特性を踏まえたグラウト施工量の低減。

○引き続き、コスト縮減・工期短縮に努めること。

●委員長の確認（令和 5 年 6 月 12 日）

○上記の 3 点について確認した。その上で、これらを含めて更なるコスト縮減・工期短縮に努めること。

本日確認を受けた内容について、後日各委員へも説明を行うこと。